

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と致しませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	心房細動カテーテルアブレーション治療患者における左心房内伝導遅延と心房頻拍出現の関連
研究責任者氏名	峰 隆直
研究機関長名	兵庫医科大学 学長 鈴木 敬一郎
研究期間	許可日～ 2027年3月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：心房細動に対してカテーテルアブレーション治療を受けた20歳以上85歳以下の患者さん 診療科名：循環器内科
	カテーテルアブレーション治療日：2019年8月1日から2025年7月31日 受診日：カテーテルアブレーション治療日の一か月前から許可日まで
研究に用いる 試料・情報の種類	■ カルテ情報（診療の過程で取得）
研究目的・意義	心房細動は肺静脈からの電気信号が引き金となり心房内全体で不規則心筋興奮続く病態です。カテーテルアブレーション治療では肺静脈と心房の伝導を遮断します。心房細動が進行する心房筋自体のダメージが生じ電気的活動の低下や不均一性が生じその部位が心房細動の基盤となります。また心房細動と似た病態の心房頻拍はこのような心房内障害部位を電気心房が周回する不整脈です。心房細動カテーテルアブレーション肺静脈隔離術後は治療部位の再伝導により心房細動が再発する例のほか心房頻拍が出現する方もいます。しかし心房細動カテーテルアブレーション後の心房頻拍の出現予測は困難ですが、カテーテルアブレーションの進歩により正確な左心房内の局所伝導速度、電位波高の測定が可能です。本研究では、心房伝導遅延部位および低電位領域が術後の心房細動再発および心房頻拍出現と関連するか調べます。関連が明らかになれば将来的に初回カテーテルアブレーション治療時に追加焼灼を行うことで術後の心房頻拍の出現を回避できる可能性があります。

<p>研究の方法</p>	<p>心房細動に対してカテーテルアブレーション治療を受けた患者さんのカルテ情報から下記の項目を調査し、カテーテルアブレーション治療日の一か月前から実施許可日までの診療情報を用い心房細動再発、心房頻拍の出現を調べます。</p> <p>臨床データ（症状、年齢、性別、既往歴、不整脈種類、併存心疾患、併存症、併用薬剤、身長、体重、NYHA 分類：心不全重症度、など）および brain natriuretic peptide (BNP:脳性ナトリウム利尿ペプチド)、NT-proBNP (BNP 前駆物質の N 末端)、トロポニンを含む血液一般生化学検査結果、心電図および心エコー図検査より得られたデータを取得します。</p> <p>心電図から心拍数（心拍間隔）、QRS 幅（すべての心室筋が脱分極を完了するまでの時間）、脚ブロック（心臓の右脚または左脚と呼ばれる部分を通する電気刺激が部分的または完全に遮断される伝導障害）の有無およびタイプを調べます。</p> <p>心エコー図検査項目より左房径、左房容量、左室壁厚、LV mass index:左室心筋重量係数、左室拡張末期径、左室収縮期径、左室駆出率、E 波、Deceleration time:減速時間、E/e` ratio、弁膜症の有無を調べます。</p> <p>心房細動カテーテルアブレーション治療における治療内容（肺静脈隔離ほかの焼灼部位）、心房ペーシングによる心房頻拍の誘発の有無、治療後の心房細動の有無を調査します。3次元マッピングシステムより得られたマッピングデータから左心房内の各部位の電位、伝導速度を測定します。同時に低電位領域、伝導遅延部位(面積、数など)を調べます。</p> <p>カテーテルアブレーション治療術後診察での心房細動および心房頻拍出現の有無を評価します。心房細動および心房頻拍出現と左心房内の各部位の電位、伝導速度が関連するかを検証します。</p>
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
<p>本研究に関する連絡先</p>	<p>診療科名等：循環器内科  担当者氏名：峰隆直  [電話]（平日 8：30～16：45） 0798-45-6553  （上記時間以外 当直医）0798-45-6111</p>